

# 豊能郡環境施設組合議会報告

組合議員 木戸 俊治

## 第3回施設組合定例会

8月17日に開催され、管理者より豊能郡美化センターの解体は少し遅れ、跡地計画についても進行中であるが全てに予定通りとは進んでいない。今後努力したいとの説明がありました。

また、3名の議員が施設の解体、高濃度ダイオキシン汚染物（ドラム缶148本）の処理等について、一般質問を行いました。

一、平成22年度一般会計予算繰越明許費 繰越額 2億2640万円

豊能郡美化センター施設解体事業費

炉室内洗浄後、空気中のダイオキシン濃度基準オーバーにより解体工期の延長（平成24年3月まで）

倉庫移設事業

148本のドラム缶保管倉庫の移設が新設に変更になったため

産業廃棄物処理業務

（賛成多数で承認）

二、平成22年度一般会計予算事故繰越繰越計算書

繰越額 1324万9950円

- ・豊能郡美化センター跡地利用測量設計業務費
- ・ダイオキシン類分析調査業務費

（賛成多数で承認）

# 猪名川上流広域ごみ処理施設組合議会報告

組合議員 美谷 芳昭

国崎クリーンセンターは、本格稼働から2カ年が経過し、当初不適合事象が多く発生しましたが、最近は減少し、安定稼働に移行したものとされます。

## 第2回組合議会定例会

8月8日に定例会が開催され、4名の一般質問及び、報告1件、条例制定1件、決算認定1件、同意案件1件が上程され、いずれも審議の結果、原案どおり可決されました。

案件

報告第1号

「事故繰越計算書の報告」

環境影響評価事後調査業務委託が22年度内に完了しなかったために繰越

議案第3号

「環境影響調査等の実施に関する条例制定」

焼却場建設および、竣工後1カ年間の事後調査に関する環境影響調査の条例は制定されていたが、事後調査終了後の条例が制定されていなかったため、今回制定。

認定第1号

「平成22年度歳入歳出決算の認定」

歳入合計 21億4477万1070円  
 歳出合計 20億3632万4266円  
 差引残高 1億 844万6804円

（内、繰越額 4515万円）

（監査報告）施設の本格稼働から2カ年が経過し、順調に施設運営が

実施できた。

今後においては更に施設運営管理に創意工夫を凝らし、歳入の確保と経費節減に努められたい。

同意案件第1号

「公平委員会委員の選出」

任期満了により新たに委員の選出

井谷 文志氏（猪名川町）



順調な運転を続けている国崎クリーンセンター